

20世紀以降に発生した新型インフルエンザなどについて

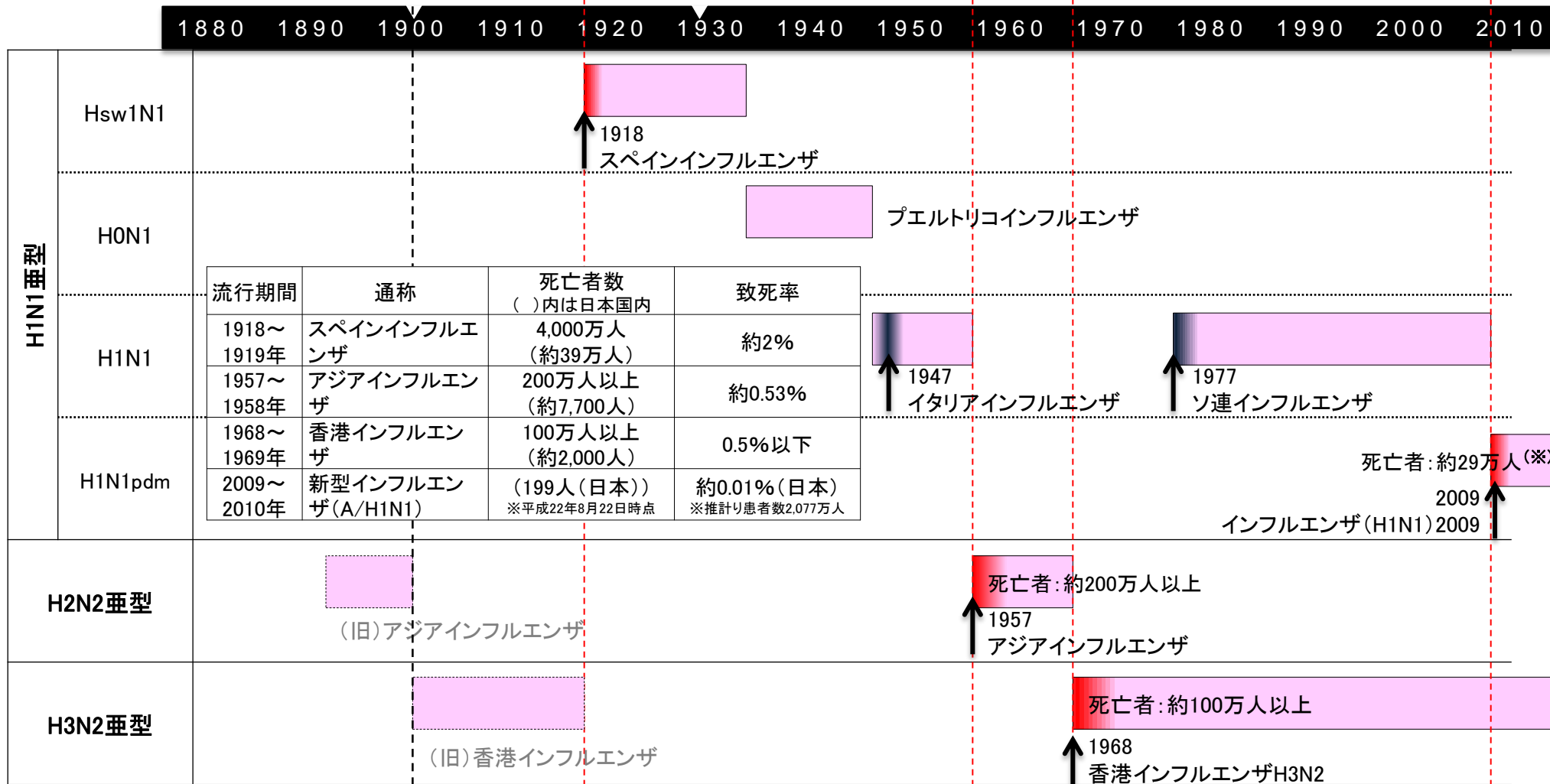
有識者会議(第2回)

参考1

□ 新型インフルエンザは、パンデミックとして流行後、一定期間を経て季節性インフルエンザとなる

1902年、鳥のインフルエンザウイルス発見

1933年、ヒトのインフルエンザウイルス発見



■ : パンデミック期

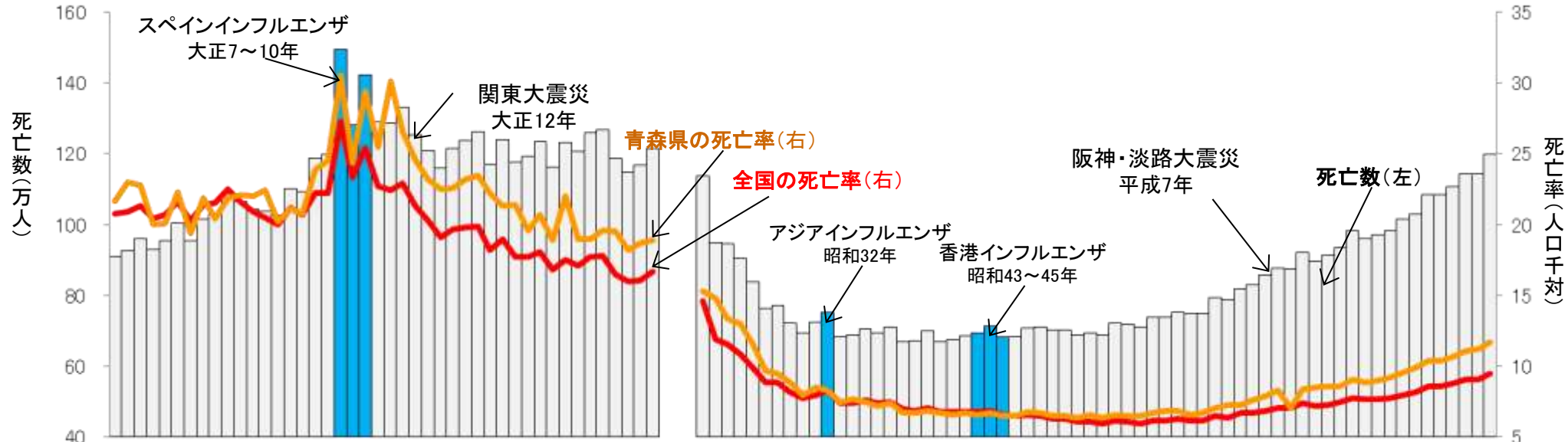
■ : 季節性インフルエンザ

(参考) 新型インフルエンザ等有識者会議医療公衆衛生分科会(第2回)／社会機能分科会(第2回)

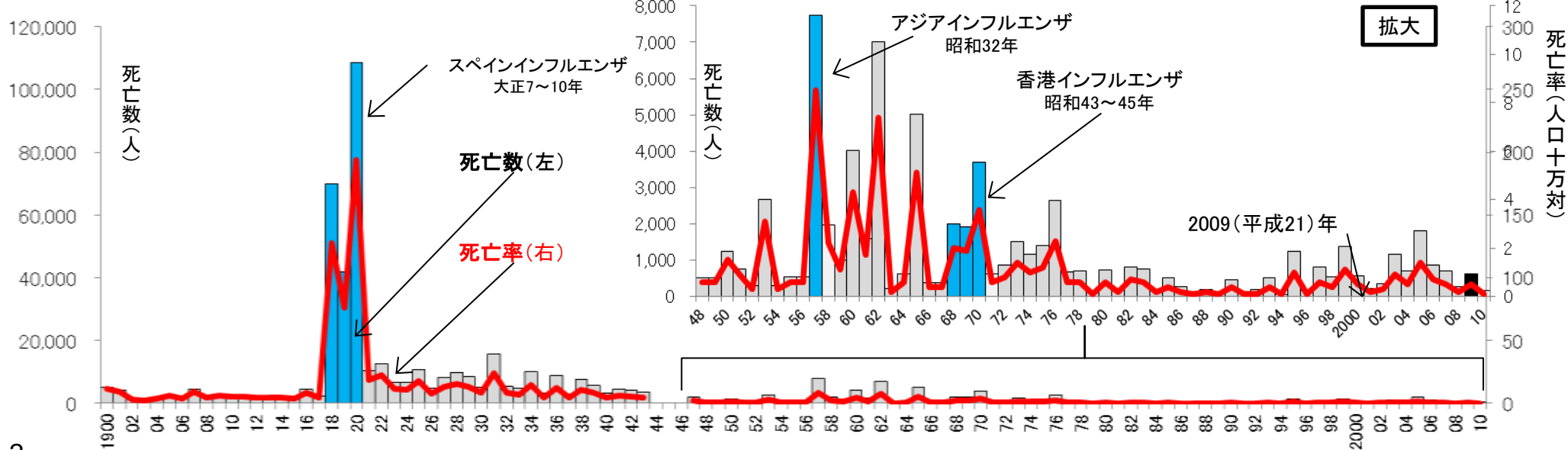
(※) The Lancet June 2012 [http://www.thelancet.com/journals/laninf/article/PIIS1473-3099\(12\)70121-4/abstract](http://www.thelancet.com/journals/laninf/article/PIIS1473-3099(12)70121-4/abstract)

20世紀以降に発生した新型インフルエンザによる影響(日本)

人口動態の年次推移(総死亡数、総死亡率(人口千対))(1900(明治33)～2010(平成22)年)



インフルエンザによる死亡数及び死亡率の年次推移(1900(明治33)～2010(平成22)年)

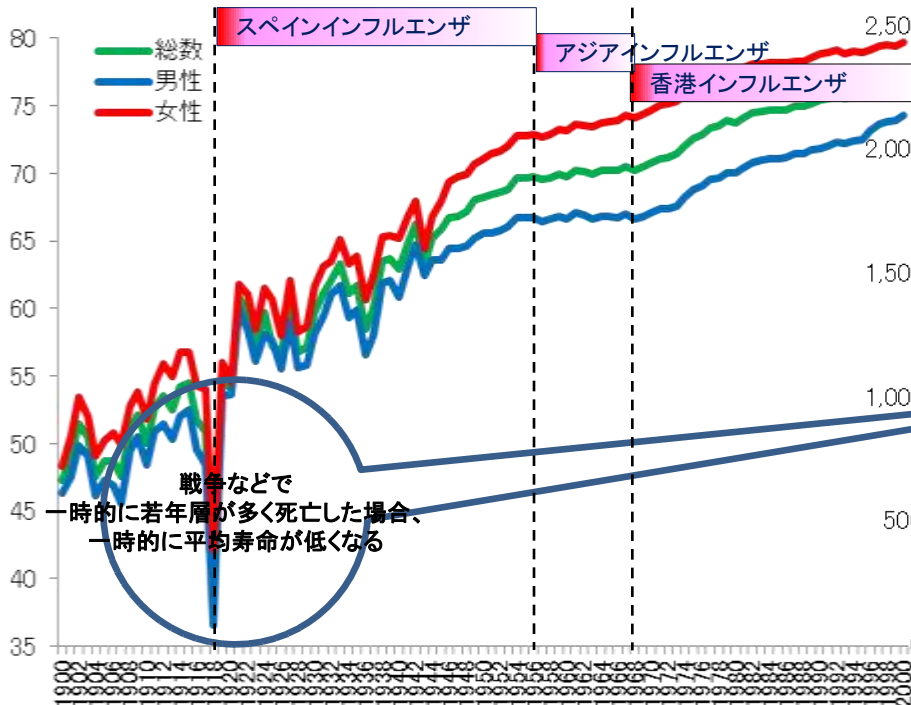


スペインインフルエンザの特徴

スペイン・インフルエンザの流行の状況(日本における流行の第一波から第三波まで)

		全 国 (人口約5,500万人)			青 森 県 (人口約79万人)		
		患 者(人)	死亡者(人)	致死率(%)	患 者(人)	死亡者(人)	致死率(%)
第一波	自1918.8 至1919.7	21,168,398	257,363	1.22	378,030	4,588	0.77
第二波	自1919.9 至1920.7	2,412,097	127,666	5.29	11,776	1,554	13.02
第三波	自1920.8 至1921.7	224,178	3,698	1.65	3,385	68	2.01
計		23,804,673	388,727	1.63	393,191	6,210	1.58

米国の平均寿命の推移(1900~2000年)



米国の1918年/1957年/1968年の年齢階級別インフルエンザ・肺炎死亡率 (人口10万対)

